

No.	理念案	趣旨	アンケートでのご意見
1	「みんなの居場所」となる学校施設 ～学校施設全体を多様性のある学び舎として創造する～	○学びのスタイルの多様な変化に柔軟に対応できる学び舎 ○子どもたちの愛着・誇り・感謝の気持ちを育む学び舎 ○ともに集い、学び、遊び、生活する空間として、また、他者と協働し、直面する未知の課題に対して学び合い、応え合う共創空間としての新しい時代の学び舎 ○児童生徒のみならず地域の方も明日も行きたいと思える学び舎	・学校では多くの生徒にとっては学ぶことが大事だと思うので、単に居心地が良いということではなく、一人一人の学びのスタイルに合わせた場であると良いと思う。 「多様な」「学び方の多様性」「新しい時代の学舎」「柔軟」 ・趣旨の「愛着」「誇り」「感謝」は、掲げることでそれを児童生徒に押し付けることにならないか。 ・学校に送り出す保護者の方々が安心される響きのワードがある点も良いと思う。
2	新しい出会いと笑い声あふれる学校施設 ～子どもたち一人ひとりが楽しく通う多様で柔軟な学び舎～	○子どもたち一人ひとりが新しい「学び」「他者とのかわり」「自分の居場所」を自ら見つけ、選択でき、毎日楽しく通える魅力的な学び舎 ○多様な学びが求められるこれからの時代に柔軟に対応できる学び舎 ○子どもたちが外の社会とつながりやすく、地域と共に学ぶことができる学び舎	・「多様」「柔軟」 ・機器の発達によって、個に応じた学び方は今以上に変化するかもしれない ・「笑い声」→「笑顔」 ・新しい出会いのイメージがもう少しほしい ・「笑い声」を掲げることで、それを児童生徒に押し付けることにならないか。 ・新しい出会い、笑顔あふれる、自分の居場所、多様で柔軟な学びがあって、楽しい、明日も来たく なるような学校施設であってほしい。
3	誰もが楽しく学び、明日も行きたくなる学校施設 ～「できた・わかった・たのしい」であふれるみんなの居場所～	○子どもたち一人ひとりが毎日楽しく登校し、明日も行きたいと思える学び舎 ○だれもが自分の居場所を見つけられる学び舎 ○多様な学びが求められる新しい時代に柔軟に対応できる学び舎 ○全体を学びの場として捉えたワクワクする学び舎	・だれもが自分の居場所を見つけられる学び舎という点は、学校としては理想的だと思います。 ・自分の居場所が見つけられ明日も行きたいと思える学校作りには、教職員だけでなく行政も保護 者も一体となり向き合わなくてはなりません。 ・「明日も行きたくなる」を掲げることで、それを児童生徒に押し付けることにならないか。 ・学校に行きたいと思う気持ちが大切です。
4	心のゆとりを育み、居心地のよい学校施設 ～心のゆとりが創出され、多様で魅力ある学び舎～	○子どもたちに心のゆとりが生まれる学び舎 ○気持ちよく活力をもって楽しい生活が営まれる学び舎 ○多様な学びが求められる新しい時代に柔軟に対応できる学び舎	・学校では多くの生徒にとっては学ぶことが大事だと思うので、単に居心地が良いということではな く、一人一人の学びのスタイルに合わせた場であるといいなと思います。
5	みんなが集い、育ち合う学び舎 ～学校・家庭・地域が一体となって子どもを育む学校施設～	○多様な人が集い、つながる中で新しい発想や楽しさが生まれ、子どもも大人も共に学び合 い、共に育ち合う学び舎 ○学校、仮定及び地域が相互に協力し、子どもたちの豊かな心を育てていく学び舎	・「学校・家庭・地域が一体となって」については、PTA・子ども会・自治会と一緒に学校で活動 できるイメージで、地域活性にもつながると思う。 ・「みんなが集い」については、各々の安全な居場所がある方が重要のように思う。

(別案(アンケートご意見))

6	一人ひとりの学びと自立を育む共創的学び舎	○個別最適な学びと協働的な学びを支援する柔軟で創造的な学び舎(ワクワクする学び舎) ○みんなの居場所があり、みんなの得意を伸ばせる学び舎 → 安心して学べる環境+主体的 で文化的で潤いのある人生につながる学びの機会 ○地域や社会と連携・協働し、ともに創造する学び舎(文科省+各務原市) → 地域伝統・文化 の継承+自立した人間形成+まちづくりの拠点 ○地域のシンボルとなり、誇りにつながる学び舎(機能・空間デザイン・環境的にも) ○健康を育み、安全・安心な学び舎 ○地球環境・地域環境に優しい学び舎	
---	----------------------	--	--

(事務局改定案(アンケートご意見を踏まえて))

7	一人ひとりが楽しく学び自立を育む学び舎 ～ともに育ちあう共創空間～	○多様な学びを支える柔軟で可変的な学び舎 ○自分の居場所が見つかる学び舎 ○子ども、教師や地域社会が互いに協働し、ともに創造する学び舎 ○健康を育み、安全・安心な学び舎 ○地球にも地域にも優しい学び舎	
---	--------------------------------------	--	--

(全体を通じたアンケートご意見)

- ・学校建替基本方針としての基本理念であるため、施設ビジョンを想起しやすい理念とした方がよい。
理念検討の基本ラインとして、文科省の「新しい時代の学びを実現する学校施設のあり方」と各務原市の教育大綱・学校教育系施設の目指すべき姿を踏まえたものとするといよいのではないかな。
- ・「楽しい」「明日も行きたくなる」「ワクワク」みたいな文言が入った理念は主観的で、雰囲気や流されてしまうと感ずる。理念は、物事を考えるときに常に立ち戻る必要があるものかと思うので、誰が見ても客観的に判断できること、個人の感情や感覚で左右されないものであるといいです。ハードを決める、建物を作る際に指針になるものが理念であるべきかと思ひます。
- ・新しい時代に常に対応していく柔軟な設備や可変的な空間づくり、一人ひとりの学びの進度や資質に合わせた多様な学び方ができる空間づくり、一人一人の安心を確保し居場所を作りながら、コミュニケーションのとりやすい空間づくりのようなことは、大切かと思ひます。
- ・児童生徒だけではなく、地域の方々にも行きたいと思える学校施設にする、地域コミュニティの中心となる学校施設を目指す、子ども達が、イキイキと過ごせる学校施設という視点も大切であると思ひます。
- ・地域開放を行い、開放ゾーンを周知することで、子どもたちに安心感を与えられる。
- ・「多様性のある学び舎」「居場所」「他者と協働」と言ったワードは、これからますます学校で大事にされることなので、入るといいなと思ひます。
- ・多種多様な人が入校できるようになることから安全面の強化が必要だと思ひます。どこよりも安心・安全な場所として学校が選ばれるといいと思ひます。
- ・案1.2.5にはあるように、社会とつながるとか地域と共に学ぶといった視点も理念の中に入らめるといい。
- ・これからは地域も学校運営に深く関わり、地域全体で子供を育ててくなくてはならない
- ・保護者が気にされることとして、安全で安心な学び舎であるということも盛り込まれるといいかと思ひます。